



Rotary



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2840

TAKASAKI SYMPHONY ROTARY CLUB

Symphony Weekly



ジョン・ドジャーム 2016-17年度R1会長

No. 6

会 長 長 井 典 夫  
 幹 事 白 石 隆 夫  
 クラブ会報委員長 齋 藤 達 雄  
 第 3 週 2016年 8月19日 (金)  
 例 会 毎週金曜日 12時30分  
 例 会 場 ホワイトイン高崎  
 事 務 所 高崎市本町144-1  
 光明第7ビル202号室  
 T E L 027-328-3371  
 F A X 027-328-3372  
 http://www.takasakisympathy-rc.org  
 E-mail:sym@po.wind.ne.jp

事務局員 浅見 洋子  
 本日のプログラム 会員卓話 反町 光輝君  
 ロータリーソング 手に手つないで

幹事報告

- ・ガバナー月信 (各テーブル配置)
- ・ガバナー事務所夏期休暇のお知らせ
- ・例会変更
- ・神戸東灘RC週報
- ・上期会費未納の会員へ納入をお願い
- ・H28年度緑の募金の結果報告とお礼
- ・高崎市国際交流協会会報誌「ともだち」
- ・日本ユネスコ協会連盟会報誌

理事会報告 (8月5日)

- ・例会変更の件 (9月9日→9月12日高崎RC合同夜間例会) …承認
  - ・ニコニコBOX用募金箱作成について…承認
  - ・ユネスコ協賛金…例年通り承認
  - ・公共イメージ向上協力金 (地区より依頼) …承認
  - ・次年度夢計画についての状況説明
  - ・会員入院について…慶弔慰規程に従う
  - ・ガバナー公式訪問について…理事が主体的に対応
- 奨学生証授与 (今年度より配布、卒業後も学友会員として使用)
- ・米山奨学生 アンさん

委員会報告

- ・誕生日祝
  - 小林 馨君
  - 発地富士雄君
- ・結婚記念日祝
  - 船渡川信幸君
  - 泉 省平君
- ・ニコニコBOX
  - 市川 豊行ガバナー補佐
  - 長井 典夫君 (市川ガバナー補佐を迎えて)
  - 宮田 正枝君 ( " )
  - 泉 省平君 ( " )
  - 八木建司朗君 ( " )
  - 西園 勲君 (高崎祭をひかえて)
  - 金子 秀隆君 (今週の週刊新潮に当店紹介されました)
  - 船渡川信幸君 (結婚記念日祝)
  - 泉 省平君 ( " )



第 938 回例会報告

第1週 8月5日 (金)  
 会長の日 長井典夫会長  
 市川豊行ガバナー補佐訪問

御来訪者 2名  
 国際ロータリー第2840地区第3分区  
 市川豊行ガバナー補佐



米山奨学生  
 ゲェン、ティー ヴァン アン 様



出席報告

会 員 数	4 2 名
出席計算人数	4 2 名
本日出席者	2 6 名
本日出席率	6 1 . 9 0 %
先々週出席率	8 5 . 7 1 %

ロータリー財団BOX

- 長井 典夫君 豊泉 君代君
- 泉 省平君 林 章君
- 三浦 敦朗君 小野垣義男君

米山奨学会BOX

- 白石 隆夫君 宮田 正枝君
- 浦野 幸男君 井汲 憲治君
- 君島 准逸君 駒井 和子君
- 西野 宏君



- ・奉仕プロジェクト委員会  
今年度交換学生の案内  
お名前：Jacobi Noelle POPPさん  
ホストファミリー期間：2017年1～2月  
ぜひホストファミリーをお願いいたします。
- ・広報委員会（ロータリーの友）  
今回のロータリーの友には、当クラブ会員 金子秀隆君の記事（縦書P.14）が載っております。

#### 次回例会予告

第4週 8月26日（金）

#### 【納涼夜間例会】

会場：サンフラワー

（栄町17-14 TEL027-325-0821）

点鐘：18:30



### 市川ガバナー補佐訪問

クラブ会報委員長 齋藤 達雄

毎日暑い日が続く8月5日（金）第一週目の例会が、長井会長の点鐘で始まりました。「食事」のあと 各委員の報告がありました。7月22日の特別メニューの出席率85.7%から66.6%と出席率が下降してしまいました。今年の8月第一週の出席率も確か60%台だったと記憶しています。会員の皆様お忙しいとは思いますが、出席の程宜しくお願い致します。

そのあと、市川ガバナー補佐の会員増強に関する講和を戴きました。今年度3人増員出来る様、会員の皆様のご協力お願いいたします。



### 東灘とロータリー

金子 秀 隆

神戸市東灘区は、1950（昭和30）年4月に住吉・御影・魚崎の3カ町村が、10月に本山・本庄両村が、神戸市に合併して成立しました。これ以前には隣の芦屋市からも合併の誘いや、灘市・甲南市といった周辺市町村を巻き込んだ自立論もあったそうです。

地理は、北に六甲山があり、ここを源に住吉川が南北に流れ、海上には六甲アイランドがあります。住吉川は東西に並ぶ河川同様天井川となっています。このため直交するJR東海道本線（JR神戸線）は、この川の下にトンネルを掘って通っています。

「播州米に宮水、丹波杜氏に六甲風（ろっこうお

ろし）、男酒の灘の生一本」と言われます。硬度の高い宮水で大正から開発した播州米山田錦（在来種山田穂と雄町を交配した酒米）を用いて、丹波杜氏による六甲風の寒仕込みで出来た辛口の酒ということです。

これらに加えて、住吉川などの河川より得られる水車の動力を利用した精米や、河口の砂州が酒蔵に好立地となり、海運の利も見込めました。こうして江戸後期には、現在の灘区から西宮市今津に灘五郷と称される酒造所群が成立する豊かな土地となりました。

明治期になると、殖産興業の影として大阪の住環境が悪化しました。この地の富裕層が環境の良い阪神間に移住するようになったそうです。また、大正末に関東大震災が起こると、関東からの移住者もあつたそうです。旧住吉村は日本一の長者村などと言われました。

日立グループ創業者の久原房之助や住友本家住友友純、大阪商工会議所会頭安宅弥吉、野村財閥当主、二代目野村徳七などが屋敷を構えました。現JRの他、阪神・阪急などが阪神間の鉄道が整備され、この地の建築物は「阪神間モダニズム」と称されました。

しかしこの住環境に足りないものがありました。教育施設・医療施設・購買施設等でした。これらを居住者の側から改善する人が現れました。大阪RC第4代会長の平生鈞三郎（ひらおはちさぶろう）です。平生は育英施設「拾芳会」を立ち上げ私財を投じます。

この拾芳会出身者から医者や教育者が出て、彼が発起する甲南病院や甲南幼稚園や甲南小学校・中学校そして旧制甲南高等学校（現：甲南大学）などで働くようになります。また、平生は灘購買組合（現：生活協同組合コープこうべ）の立ち上げにも協力しています。

甲南学園や甲南病院の維持には当地の財界人の寄付も重要でした。住吉の親睦団体である観音林クラブの会員には、賛同者も多かったようです。平生も熱心に寄付の要請を行いました。教育施設に関しては、移住者だけではなく地元素封家も熱心でした。

1927（昭和2）年、菊正宗の本嘉納家、白鶴の白嘉納家、桜正宗の山邑家等灘の蔵元により灘育英会が設立されました。翌年、白嘉納家の縁戚であり、講道館柔道の創始者であり、東京高等師範学校長を務めた嘉納治五郎が顧問となって、灘中学（旧制）が設立されました。

この地では生活向上に力を尽くした平生でした。ロータリアンとしての彼は当時無地区の日本にあって、ガバナー代わりのスペシャルコミッショナーでした。彼がRIに働きかけ、1928（昭和3）年満州を含めた7クラブで第70地区が誕生しました。

1995（平成7）年に起きた阪神淡路大震災により東灘区も甚大な被害を受けました。1938（昭和13）年の阪神大水害を受けて立ち直った地域です。益々発展するでしょう。